

平成 23 年(2011 年)東北地方太平洋沖地震について【第一報】

1 地震の概要（気象庁調べ）

発生日時	平成 23 年 3 月 11 日 14 時 46 分頃
震央地名	三陸沖（北緯 38.0 度、東経 142.9 度）
震源の深さ	約 24km
規模	マグニチュード 9.0
最大震度	宮城県栗原市：震度 7（西東京市：震度 5 弱）

2 本市における被害状況等（3 月 12 日 13 時現在）

火災	0 件	死傷者	0 人
庁舎等被害状況	内外壁のひび割れ、亀裂等 （田無庁舎、防災センター、図書館・公民館等） 内外壁の亀裂、ガラスの破損、受水槽の破損等 （小・中学校等） ペDESTリアンデッキの損傷等（田無駅北口） 詳細はさらに調査中		
ライフライン	電気	停電なし	
	道路	通行止め箇所なし 信号機異常なし	
	水道	被害なし	
	電話(NTT)	切断なし、回線混雑 公衆電話無料措置	
	ガス	市内供給停止なし	
	バス	通常運行 (西武バス、関東バス、都バス、はなバス)	
	鉄道	西武新宿線・池袋線運行再開 (発災直後全線運休)	

3 市内の支援情報等

(1) 帰宅困難者の受入・・・4ヶ所開設

一時受入施設	最大滞在者数 (うち宿泊者数)	その他
田無公民館	6 人(5 人)	滞在者に備蓄食糧・毛布等を配布
柳沢公民館	22 人(14 人)	
保谷駅前公民館	150 人(35 人)	
ひばりが丘図書館	4 人(4 人)	

(2) 広報活動

広報手段	活動内容
H P や J-com による情報提供	西武鉄道の運休・運転再開情報 節電の呼びかけ 市内の状況 など
同報無線による情報提供	地震発生のお知らせ 節電の呼びかけ
広報車による帰宅困難者・徒歩帰宅者への情報提供	一時受入施設開設の案内・誘導 西武鉄道・運転再開情報の周知

(3) 消防団活動

3/11 15:20	消防団に警戒を要請
3/11 15:40	各分団がエリア警戒に出動 巡回後詰所待機
3/11 16:00	消防団本部が災害対策本部室に参集
3/11 21:05	各分団詰所待機から自宅待機へ
3/11 23:30	消防団本部自宅待機

4 実施体制（3月12日まで）

会議名		主な協議事項
災害対策本部	3/11 15:00	災害対策本部の設置 情報収集の指示
災害対策本部	3/11 16:00	市内の状況分析、今後の対応検討
災害対策本部	3/11 17:10	今後の対応検討 職員職場待機の指示（19:00まで）
災害対策本部員の移動		（庁議室 防災センター）
災害対策本部	3/11 19:00	帰宅困難者対策の検討 保育園・学童クラブ等の対応方針の確認 職員職場待機の指示（21:00まで）
災害対策本部	3/11 21:00	受入施設の設置決定、職員体制の縮小
災害対策本部	3/11 22:00	受入施設の受入状況把握・宿泊への対応 保育園・学童クラブ等の帰宅状況の把握 西武鉄道・運転再開情報の周知
災害対策本部	3/11 23:00	受入施設の受入状況把握・宿泊への対応 保育園、学童クラブ等の帰宅状況の把握 職員体制の縮小
災害対策本部	3/11 24:00	地震発生当日の状況の総括、職員体制の縮小
災害対策本部	3/12 8:30	受入施設、保育園・学童クラブ等の状況把握
災害対策本部	3/12 13:00	受入施設、保育園・学童クラブ等の状況把握 受入施設閉鎖の決定

5 東京都の状況

3/11 14:46	災害即応対策本部設置
3/11 18:00	各区市町村に帰宅困難者の対応要請
3/12 9:00	帰宅困難者受入施設設置区市町村に災害救助法の適用を決定
帰宅困難対策	一時受入施設での受入状況（人数は3月12日4時現在） 1,030施設 約94,000人

